

ボランティア活動の先駆者 **volunteer**



一九二三年に関東大震災が発生すると、賀川は神戸から関東に駆けつけ、罹災者の救援活動に取り組みました。この活動を元に現在の雲柱社が設立されました。

← 罹災した本所地域で開いた託児所の様子 (現在の光の園保育学校)

生協の父 **co-operative union**



賀川は協同組合の必要性を訴え、なかでも生活協同組合運動は全国に広がりました。生協は現在も創始者賀川豊彦の理念に基づき、国民生活の中に深く根をおろした活動を続けています。

← 昭和 33 年 ICA 第 1 回アジア会議に出発する賀川

キリスト教の伝道師 **CHRISTIAN evangelist**



↑ 雲柱社のロゴマーク

賀川の活動の原点にはキリスト教の信仰がありました。「昼は雲の柱をもって彼らを導き、夜は火の柱…」という聖書の一節は賀川の活動を支え、賀川の描いた雲の柱の絵が、現在の雲柱社のロゴにもなっています。

世界中を旅した賀川：賀川はアメリカの宣教師に学び、英語が堪能でした。賀川は講演のため中国、韓国をはじめ米国、欧州、オセアニアまで世界中を旅し、賀川全集の第 23 巻には、その記録が残っています。

賀川の小説「死線を越えて」→



夕間に
薫る真白き木蓮の
梢の花に神を見る
―賀川豊彦詩集
「銀色の泥濘」より

賀川豊彦って
どんなひと?

TOYOHIKO
KAGAWA



賀川豊彦 (かがわとよひこ)
1888 ~ 1960 年



賀川の署名→

雲柱社の創始者賀川豊彦は、協同組合や政治の場を含め、さまざまな分野で大きな影響を及ぼしました。賀川の考え方や活動は、国内にとどまらず海外にも広まり、多くの人々の賛同を得ました。賀川の残した手稿は数千点にものぼり、その多くは賀川資料館に収蔵されています。

病を乗り越えて

賀川は幼い頃から病弱で幾度も死の淵をさまよいました。賀川は自らの命にかえて苦しむ人々を救おうとしたのです

多才な芸術家 **artist**

賀川は若い頃から創作活動に意欲を燃やし、小説、詩、短歌、毛筆画、風刺画など、さまざまな作品を残しています。特に小説「死線を越えて」は大衆文学としてベストセラーを記録し、現在でも広く読まれています。

雲柱社が管理する児童館のプログラム (詳細は館によって異なります)

絵本や遊具も充実。。。

乳幼児向けプログラム

- 年齢別のグループ活動
- 幼児室・遊戯室の自由利用
- 読み聞かせ、ピクニック
- 親子で飲食できる場所の提供など

社会力を養い幅広い育ちを支える

小学生向けプログラム

- スポーツ活動
- 工芸、手芸、クッキング
- 劇団公演や音楽会などのイベント
- キャンプなどの自然体験活動など

* 社会福祉法人雲柱社が管理する児童館等施設の概要はホームページをご覧ください。
<http://fukushi.unchusha.com/>

健全な余暇活動の場を提供する

中・高校生向けプログラム

- スポーツ活動・交流試合
- バンド練習などの音楽活動
- キャンプなどの自然体験活動
- ボランティア活動など

働いていても安心

働いている親を持つ子どもたちのための学童クラブ

- 延長保育・土曜日の受け入れ
- 宿題、お泊り会、お手伝い活動など

子育ての仲間ができる

保護者向けプログラム

- 専門家による子育て相談・講座
- 子育てサークル・ネットワークなど

児童館に行ってみよう！

家庭、学校に次ぐ子どもたちの居場所

子どもたちが安心して居られる場所が少なくなっている今、児童館は子どもたちが心おきなく遊び、学習し、さまざまなスキルを身につけ、また悩みを解決できる場になっています。

く、乳幼児親子、中・高校生、保護者向けのプログラムも充実しています。コミュニケーション能力の低下が問題とされる現在、児童館は、多様な世代間の交流のできる大切な場所となっています。

子育ての悩みを気軽に相談できる

また、子育てをする上での悩みを保護者同士で分かち合うことや、職員や専門家に相談することもできます。



財団法人雲柱社

1938 年に認可された財団法人は、キリストの贖罪愛に基づく、社会教育事業を目的としている。1982 年に開設した賀川資料館では、資料の収蔵・公開や講演会等を行っている。

財団法人雲柱社 理事長 齋藤 宏 (さいとう ひろし)



学校法人雲柱社

1931 年世田谷区上北沢に松沢幼稚園が設立され、1978 年に財団法人から分化して学校法人が設立された。創設以来、キリスト教理念に基づき松沢幼稚園を運営している。

学校法人雲柱社 理事長 今関 公雄 (いまぜき きみお)



社会福祉法人雲柱社

1953 年に財団法人から分化して設立された。現在は東京・静岡の 12 市区にて、保育施設、児童館、障害児・者施設、子ども家庭支援センターなどの福祉事業を展開している。

社会福祉法人雲柱社 理事長 服部 栄 (はっとり さかえ)

雲柱社の理事長紹介

賀川豊彦の献身から 100 年

雲柱社は財団法人、社会福祉法人、学校法人という三つの法人により創始者の精神を受け継いで事業を展開しています。急激な社会の変化の中にあつて「変えてはならないもの」に立ちつつ、人々に仕える事業を担うべく努力をしています。